

第 28 回 関東選抜少年サッカー大会実施要項

- 目的： 関東 8 都県より選抜された選手たちがともに学び合う場とし、将来に結び付く選手の育成に努めるとともに、各都県のサッカー技術の向上を図ることを目的とする。また、関東以外からのチームを招待し、交流を深め指導者技術の向上に努める。
- 主催： 一般社団法人 関東サッカー協会
- 主管： (一社)関東サッカー協会第 4 種委員会 / (公財)茨城県サッカー協会 第 4 種委員会
- 協賛： (株)モルテン / (株)ウインスポーツ
- 協力： ひたちなか市サッカー協会
- 大会日程： 第 1 日目：平成 30 年 3 月 3 日(土曜日)
第 2 日目：平成 30 年 3 月 4 日(日曜日)
- 会場： ひたちなか市総合運動公園陸上競技場 / スポーツ広場
- 参加チーム： 1) 関東各都県から選抜された 16 チーム。
2) 関東少年サッカー協会第 4 種委員会が推薦した 8 チーム。
推薦チーム：青森県、秋田県、山形県、岩手県、宮城県、福島県、長野県、新潟県の各県 1 チーム
- 参加資格： 1) 平成 29 年度第 4 種に登録された小学 6 年生を中心とした選抜チーム。
参加に対し保護者の同意があり、スポーツ安全傷害保険に加入していること。
選手は出場する 2 チームに重複して参加することはできない。
2) 大会登録選手は 20 名とし、大会直前に参加不可能な選手が出た場合には追加登録を認める。追加登録は 3 月 3 日(土)の監督者会議までとする。
参加選手は必ず試合に出場させる。
- 抽選方法： 関東各都県の第 4 種委員長が委員長会議において行う。
- 競技方法： 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則(8 人制サッカー競技規則)による。
但し、以下の項目については本大会規定を定める。
1) 試合時間：45 分(15 分×3 ペリオド)
2) 第 1、第 2 ペリオドの選手は総入れ替えとすること。第 3 ペリオドのみ自由な交代とする。また、選手が負傷した場合は補充することができる。
(但し 1 ペリオド及 2 ペリオド中にケガ等で選手交代する場合、試合前に提出するメンバー表に 1 ペリオド及び 2 ペリオドに出場印のついてない選手から出場させる。)
3) 同一選手の出場は 2 ペリオドまでとし、3 ペリオド全てに出場することはできない。
4) インターバル：第 1、第 2 ペリオド間は選手入れ替えに要する時間のみ。
第 2、第 3 ペリオド間のインターバルは 5 分とする。

- 5) サイドの決定：第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分が経過したところでサイドをチェンジする。タイミングは審判に委ねる。
- 6) 試合の勝者を決定する方法（45分で勝敗が決しない場合）
 予選リーグ・決勝リーグ：引き分け
 トーナメント戦で同点の時延長戦は行わず、PK方式を採用。試合終了時に出場している3選手により行い勝者を決定する。
 PK戦に入る前のインターバル：1分
- 7) 競技者の数：常に8人（内1人はゴールキーパーとする。）
- 8) 交代要員の数：12名
- 9) テクニカルエリア：設置しない。
- 10) ベンチに入ることができる人数：17名以内（交代要員12名、指導者5名）
- 11) 審判員：主審1名、副審2名、第4の審判員の4人制で行う。
- 12) ロスタイムの表示：実施しない
- 13) 反則と不正行為：
 - 警告・退場：通常の競技規則に準ずる。ただし、退場者の処置は次による。
 - 退場：退場が発生したとき、他のピリオドの選手を補充することができる。
 補充された選手の扱いは、7)による。
 - 退席処分：ベンチ（監督・コーチ・役員他）が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などのネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があつた場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。
 - 警告：大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
 - 退場：本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。
 それ以降の処置については関東4種委員長で構成する規律・フェアプレー委員会決定する。
- 14) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場できる指導者の数：2名以内
- 15) 登録選手証：公益財団法人日本サッカー協会の発行した登録選手証を持参すること。
- 16) ピッチサイズ：縦68m×横50m（8人制サッカーと審判法に準ずる）を推奨。
 ペナルティエリア：12m
 ゴールエリア：4m
 センターサークル：半径7m
 ペナルティマーク：8m
 ペナルティアーク：半径7mの半円弧
 ゴール：5m×2.15m（少年サッカー用ゴール）
- 17) 試合球：モルテン社製4号球（F4V5000）とする。
- 18) ユニフォーム：
 - (1) 正副2色のユニフォームを用意すること。
 - (2) ゴールキーパーのユニフォームはフィールドプレイヤーがゴールキーパーとなる時のみ、ビブス着用でも可とする。
 - (3) 選手のユニフォームが準備できない時は、ピリオド毎に別色のユニフォームでも可とする。
 - (4) 競技者の基本的な用具については、チーム内で統一されていれば可とする。

試合方法： 1) 6ブロック（1ブロック4チーム）により予選リーグ戦を行い、各ブロックの上位2チームが決勝リーグに進む。
 決勝リーグは4ブロック（1ブロック3チーム）に分けてリーグを行い、各ブロックの1位チームが決勝トーナメントに進む。

2) リーグ戦の順位は、勝ち点(勝ち3点・負け0点・分け1点)の多いチームを上位とする。勝ち点が同じのときは次の順により決定する。

得失点差の多いチーム 総得点の多いチーム

当該チーム同士の対戦成績 抽選

の順とする。抽選は大会本部立会で行う。

3) 天候等により大会運営に無理が生じた場合の日程変更等は本部にて行う。

表彰 : 優勝 : 表彰状、トロフィー、メダル
準優勝 : 表彰状、トロフィー、メダル
第3位 : 表彰状、盾、

参加申込 : 大会申込書並びに宿泊申込書に必要事項を記入し、2月10日までにお願ひします。
関係書式は(公財)茨城県サッカー協会ホームページ第4種委員会「第28回関東選抜少年サッカー大会」にアップされていますのでダウンロードしてください。

参加料 : 関東チーム ¥20,000円、推薦チーム 30,000円
【3月3日ご持参下さい】

その他 : 1) 関東各都県は審判員3名、推薦チームは審判員2名の帯同をお願いします。
2) 3月3日(土)午前8時30分から監督者会議を行う。会場 : 体育館会議室
3) メンバー表は各試合開始30分前までに各コート本部に2部提出して下さい。
4) ユニフォームチェックはメンバー表提出時に行います。
参加チームの2試合目以降については、選手証の確認は省略いたします。
選手は予定している試合開始時間の10分前に各ピッチに集合して下さい。
5) ピッチでの飲料は、「水」のみとします。
6) 試合前のピッチ練習は第1試合のみ9時40分~10時まで可とします。
第2試合以降のチームは、レクリエーション広場(人工芝)を利用ください。
7) 所定の喫煙場所以外は禁煙です。ご協力をお願い致します。
8) 駐車証は事前に配布しますが、駐車証の無い車輛は臨時駐車場を利用下さい。
9) 主催者側は大会中の事故、けが等について一切の責任は負いません。

問合せ先 : 茨城県水戸市泉町2-2-11
公益財団法人茨城県サッカー協会
第4種委員会 事務局 小堤 勇
TEL : 029-228-6645(協会) 090-3208-0197(携帯)
FAX : 029-228-6646(協会) 0299-83-7616(事務局)
E-mail : isam-0136@sopia.or.jp